



学校だより

令和5年9月29日発行

立川市立若葉台小学校 校長 松村 利一
〒190-0001 立川市若葉町 1-13-1
TEL 042-536-3971 FAX 042-534-6943
HP <http://www.tachikawa-edu.jp/es19/>



ONE FOR ALL

ALL FOR ONE

校長 松村 利一

春に行われた WBC (野球の世界大会) に始まり、今年の夏から秋にかけて様々なスポーツの世界大会が行われています。8月末から9月に日本で開催されたバスケットボールのワールドカップでも日本男子チームがパリオリンピックの出場権を獲得するなど、とても話題になりました。そして今も、フランスでラグビーのワールドカップが開催されています。ラグビーのファンは、自分が応援しているチームのプレーだけでなく、相手チームの素晴らしいプレーにも大きな拍手を送ります。また、違うチームを応援している観客同士が隣の席で応援していても、とても気持ちよく応援している人ばかりです。そしてノーサイド (試合終了) の笛で、心から互いの健闘を称え合います。私はスポーツ観戦が大好きなのですが、このラグビーファンの応援精神を心からリスペクトしています。

ラグビーの大きな魅力は、様々な個性を持った選手たちが互いの個性を認め合い、仲間を生かすため、そして自分を生かすためにどうすればいいか考えてプレーするところだと思います。大きくてパワフルな選手もいれば、小さな選手もいます。そして、ボールに触っていない選手がチームにとって重要な仕事をしていることが多いのがラグビーというスポーツです。それぞれの選手が、チームのために自分に今何ができるのかを考えて動くことが求められるスポーツなのです。だから、ラグビー選手は互いの個性を認め合い、選手同士の信頼関係を築くことをとても大事にしています。

私が学校経営計画の中で掲げている「チーム学校」の考えは、ラグビーのチームプレイの精神を表す言葉「ONE FOR ALL ALL FOR ONE」が根底にあります。児童ひとりひとりの笑顔のために全ての教職員が自分にできることに全力を尽くしてもらいたいという私の思いが集約されています。若葉台小学校では、担任がボールをもって走っていても、いつも専科教員が、管理職が、カウンセラーや講師・支援員の先生や事務・用務職員が仲間を助けるためのプレーを続けている学校です。そして私は、子供たちにもこの気持ちを求めています。クラスの中でも、学校の中でも、地域の中でもです。周りにいる友達の個性を尊重し、協力し合うだけでなく、「よりよい自分」「よいクラス・学校・地域」を目指して、自分に何ができるか考え行動してほしいと願っています。

立川市内の学校のホームページがリニューアルされることになりました。すでに本校の新ホームページサイトが開設されているため、日誌等のページは、そちらの新サイトで更新しています。今後は次の URL (新ホームページサイト) にアクセスしてください。*12月末までは旧ホームページサイトで案内をしています。【新サイトの URL】 <https://www.tachikawa-edu.jp/es19/>

